

## 2016（平成28）年度

### 特定非営利活動法人さくらザウルス 事業報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

#### 全体総括

28年度は、27年度に果たした大きな変革を地固めする年と位置付けていたが、振り返ってみるとまだまだ変革の最中であり、それぞれの現場で自分達らしい運営と支援の形を懸命に模索し続けた1年になったと感じている。

蒔田ひろばと六ツ川ひろばでは、プログラムの分化を進めることが、それぞれのひろばの利用者のニーズについて、あらためて検討するとともに、現在の自分たちの活動の姿を見つめ直すきっかけになった。次世代のスタッフが少しずつ増えている中、新しい視点、才能やパワーをそれぞれの強みとして活かす方向付けができたと思う。同時に、両ひろばの連携による良さをどう残していくか、どう変化させていけばいいのかについても、年間を通して考える機会が多かった。

拠点事業では第2期の最終年度ということで、5か年分の振り返りを行い、その後、第3期運営法人の応募を行った。この5年は、法人にとっては「1期目」の拠点運営だったが、利用者や地域関係者にとってはあくまでも2期目であり、運営法人の交代が区民にとって不利益とならないよう、それにふさわしい事業内容を目指して走り抜けてきた。そしてその努力が評価され、無事に次期の5年の運営も任されることになったことは素直に喜ぶたい。また、これらと時を同じくしてスタッフの交代が相次いだ。求人・選考・引継ぎ・新職員養成等、それにより必要だった“のりしろ”は小さくはなかったが、これを一つの契機として、常勤会議の持ち方の見直しや作業内容・分担の見直しや確認・整理が進んだ部分もあった。

マイナスの側面にも目を向け、一つ一つをどうプラスに転じていくかは、まだこれからも続く難問だが、28年度に真摯に向き合ってきたことが今後の大きな力になることは間違いない。

法人本部事業

事業名	「さくらザウルス通信」発行事業
内容	<p>広報チームスタッフが企画・取材を行い、子育て関連の催しや子育てに役立つ情報、ひろばのプログラムカレンダーなどを掲載した通信を毎月発行した。南区内の公共施設・駅・「赤ちゃん学級」会場・市内の子育て支援施設などで配布。(A4版6ページ・2,700部)</p> <p>【平成28年度の一面記事】          4月号 ひろばで聞いた きょうは何しに?          5月号 幼稚園選び座談会 わからないこと ざっくばらんに話しましょう          6月号 キッズタイム ふだんとスペシャル2つの魅力          7月号 5つの魅力 蒔田チャリティーショップのキーワードを探せ          8月号 みんなで学ぶ防災ママカフェ その時を生きぬいた知恵          9月号 六ツ川ひろば避難訓練&amp;防災講座 安心作りへ第一歩          10月号 スグ役立つ 離乳食のきほんのき 保育園のメニューから学ぼう          11月号 こころリラックス みんなでピラティス          12月号 ひろばでクリスマス あったかいね          1月号 紙上新年会 2017年はこんなひろばに…          2月号 もうすぐ保育園 親子で迎える新生活          3月号 出張おはなし会 ひろばとはひと味違う</p> <p>【主な配布場所】          区役所窓口、南図書館、京急線弘明寺駅・井土ヶ谷駅・南太田駅、地下鉄蒔田駅・弘明寺駅、区内保育園、幼稚園、子育てサロン、親と子のつどいの広場、各区地域子育て支援拠点、区内地区センター・地域ケアプラザ、フォーラム南太田ほか子育て支援施設、団体</p>

事業名	「さくらザウルスホームページ」運営事業
内容	<p>ひろばで実施するイベントの告知やイベント当日のレポート、プログラムカレンダーなどをタイムリーに発信。携帯サイトでも同様に発信し、常に身近で確認ができるようにした。</p> <p>【平成28年度の主な更新】          ・毎月20日プログラムカレンダー更新          ・単発プログラムの告知、報告          ・定期プログラムの告知、報告</p>

事業名	子育て応援ネットワーク事業	
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内施設からの依頼をうけ、出張おはなし会を実施。</li> </ul>	
	永田地区センター出張おはなし会	月1回定例で 合計9回 のべ24組参加
	中村地区センター出張おはなし会	月1回定例で 合計9回 のべ32組参加
	その他出張おはなし会	永田地域ケアプラザ2回のべ16組参加
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の催しや区民利用施設のイベントなどに参加し、広報活動や他団体と交流。</li> </ul>	
	南まつり（7月30日・31日 蒔田公園）	フリーマーケット・ゲームコーナー
	むつみうきうきランランまつり （10月9日 別所南福祉ホームむつみ）	フリーマーケット
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国子育てタクシー協会の推進事業に取り組む地元業者「アサヒタクシー」との連携〔提携内容〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>子育てタクシー認定ドライバー養成講座講師および実施研修受け入れ</li> <li>事業対象者のニーズ把握とPR協力</li> <li>利用者からの苦情取り次ぎ窓口</li> <li>子育てタクシー認定ドライバーのブラッシュアップ研修実施協力</li> </ul> </li> </ul>	

#### 外部ネットワークの活動や委員会への参加

0123ヨコハマ おはなしネット	横浜市内で乳幼児を対象とした読み聞かせ（おはなし会）活動を行っている個人や団体によるネットワーク。南図書館を拠点に、情報交換や学びあいの場を持っている。おはなしスタッフが、隔月開催のミーティングや研修会に参加。
新しい協働を考える会	「対等なパートナーシップに基づく協働契約のあり方」について、調査・提言をおこなう研究会。市内の子育て支援関係者・横浜市の関連部局の職員・中間支援組織スタッフ・研究者が参加している。
よこはま地域子育て 支援拠点ネットワーク	横浜市18区地域子育て支援拠点による自主的なネットワーク。拠点次長に関する課題解決を図るために、情報交換・事例検討・学習会やシンポジウムの企画実施を行う。

## 2016（平成28）年度 親と子のつどいの広場事業

### さくらザウルス蒔田ひろば 事業報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

#### 事業の成果

今年度は6千5百人を越える利用があり、一年を通じて安定した利用があった。初回利用者は180組で、前年比で68組減となった。

ひろば来所のきっかけとなる赤ちゃんタイムでは新しい顔ぶれが増え、毎回盛況であった。その後、通常時の利用が増え、それぞれのライフスタイルに応じた継続利用に繋がっている。赤ちゃんタイムに参加していた利用者が、引っ越してきたばかりの利用者を赤ちゃん学級に誘うことがあり、仲間作りに役立っていることを目の当たりにして喜びを感じることもあった。

第2子を妊娠した利用者さんが、産後1、2か月からひろばを利用してくれ、スタッフ始め利用者みんなで成長を見守る温かい支援を感じることも多くあった。閉所まで30分足らずのわずかな時間でも、ひろばのおもちゃを目当てに来所し、集中して遊ぶ親子の姿も見られた。

毎年行っている防災講座は、南区役所と睦地域ケアプラザの共催を得て、大きな規模で実施することができた。スタッフ全員で設営・受講に関わり、情報共有することができた。

産前産後の早期支援につなげていくために実施している、妊婦と出産経験者の先輩ママとの交流の場「つぼみザウルス」は、昨年度の反省を受けて、今年度は11月3日の祝日に開催したところ、妊婦さんの参加も増え、先輩パパの参加もあり、充実した会を持つことができた。

また、昨年度実施した利用者アンケートの要望を受けて、11月に保育付きのスポーツ講座として「みんなでピラティス」を行うことができた。

夏休みの期間の小学生ボランティアの受け入れ、大学生のインターン・中学生の職業体験受け入れも継続している。

ひろばに併設されているチャリティーショップの存在は、子育て中の親子だけでなく、近隣の方々にも浸透し、広く親しまれている。今年度も多くの寄付・利用をいただいた。全面ガラス張りになっている窓越しに目当ての品物を見つけて立ち寄られる方も多い。

さらに、昨年度は出産で遠ざかっていたスタッフが戻ってきたり、かつて利用してくれていた方がスタッフとして加わってくれたり、4人の新スタッフを迎えることができた。サブスタッフが月2回以上シフトに入ってくれることで、ほぼ連日チーフ、事務担当、サブスタッフの3人体制で開所することができた。「基礎研修」「応用研修」「発達障がいの子ども・青少年の理解と支援」「子育て期の相談」「どならない子育て」など、研修・講座に多く参加し、持ち帰った情報を伝え合い、スタッフ間で共有することで、スキルアップにつながった。

ひろばの一時預かり事業は、スタートから5年半が過ぎたが、年間を通じて安定した利用があった。昨年度まで2人の担当スタッフ(サブ1名・チーフ1名)に偏ってほぼ毎日預かりをする中で、サブスタッフとしてひろばに入る機会がほとんどなくなっていた反省を受け、今年度は一時預かりスタッフとして登録している5人(事務2名・チーフ2名・サブ1名)で対応するよう工夫したところ、週に1日程度サブスタッフとしてひろばにかかわれるようになった。

7月に登録者アンケートを行い、利用した感想・意見・利用に至らない理由などを聞き取った。回収率が低く課題は残ったが、おおむね良い評価をいただけた。また、登録の理由としてあがっている「リフレッシュ」「通院」などが、実際に利用されている様子も見ることができた。

赤ちゃん学級に出向きPRを行うことで顔の見える関係づくりを行ってきたが、会場によっては参加者との座談会に参加して話をしてほしいなど、新たな要望もあがってきた。一時預かりの利用につなげるよう、対応していきたい。

① 親子の交流・集いの場の提供事業

事業名	親と子のつどいの広場「蒔田ひろば」事業
-----	---------------------

- ・月曜日から金曜日の10時から16時（ただし、祝日・特別休館日を除く）開館。
- ・施設は、横浜市南区榎町1-1-5フレア吉原1階を借り上げて整備。チャリティーショップを併設。
- ・乳幼児とその親（養育者）が集い交流し、自由に過ごせる場の提供。
- ・2人以上のスタッフが常駐し、日常的な子育て相談や遊びの見守りを行った。

《利用実績》

月	4	5	6	7	8	9	
開所日数	18	17	20	18	17	18	
利用人数	436	499	615	516	541	697	
平均人数	24.2	29.4	30.8	28.7	31.8	38.7	
利用組数	208	242	291	237	253	339	
平均組数	11.6	14.2	14.6	13.2	14.9	18.8	
月	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	18	20	16	16	18	20	216
利用人数	665	459	515	439	547	605	6534
平均人数	36.9	23.0	32.2	27.4	30.4	30.3	30.3
利用組数	324	224	247	247	258	278	3148
平均組数	18.0	11.2	15.4	15.4	14.3	13.9	14.6

内容

- ・ひろば内でプログラムを実施した。

《プログラム実績》

プログラム名		回数	参加数	プログラム名		回数	参加数
ベビーピクス	学習	12	64組	歯科相談	相談	6	20組
にこにこサロン+ピラティス	相談	12	48組	防災ママカフェ	学習	1	26組
おはなし会	体験	11	90組	みんなでピラティス	交流	1	8組
おもちゃ病院	援助	12	31組	つぼみザウルス	交流	1	10組
お誕生会	交流	12	80組	クリスマスお楽しみ会	季節	1	29組
キッズタイム	体験	12	90組	鯉のぼり	季節	1	
教育資金セミナー	学習	2	11組	七夕	季節	1	
あかちゃんタイム	交流	28	306組	ハロウィン写真館	季節	1	
保育士そうだん日	相談	2	39組	リース作り	季節	1	7組
保育・教育コンサルジュ相談	相談	3	13組	豆まき	季節	1	15組
子育てパートナー相談	相談	2	5組	ひなまつり写真館	季節	1	

## ② 子育てに関する相談・援助事業

「保育士そうだん日」「にこにこサロン+ピラティス」「保育・教育コンシェルジュ相談」「子育てパートナー相談」を親と子のつどいの広場事業(①)の中のプログラムとして実施。

## ③ 子育て関連情報の提供事業

子育て関連情報のチラシ・パンフレット・記事切り抜きファイルや書籍・ブックレットを親と子のつどいのひろば事業(①)のひろば内の情報コーナーに設置。

## ④ 子育てに関する学習機会の提供事業

事業名	親力アップ事業		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに役立つ講座の開催</li> <li>・親自身が持っている力を発揮(エンパワーメント)できるような参加型学習の機会を提供。</li> </ul>		
	開催日	タイトル	参加数
	4月27日	保育士そうだん① トイレトレーニングの基礎知識 正しく知って進めよう	12組
	8月29日	歯科相談スペシャル 自分でみがけるってかっこいい!	9組
	8月24日	教育資金ミニセミナー	5組
	2月24日		6組
	9月23日	保育・教育コンシェルジュ相談スペシャル 子どもの預け方講座 入門編	8組
	9月28日	防災ママカフェ その時を生き抜く知恵	26組
	11月3日	つぼみザウルス 安心して出産を迎えよう ブレババ・ママと先輩ママ・パパの交流会	10組
	11月22日	みんなでピラティス	8組
	12月6日	クリスマス工作 ふわふわ もこもこ 毛糸のリース	7組
	12月21日	クリスマスお楽しみ会	29組
	2月27日	保育士そうだん② もうすぐ保育園 親子で迎える新生活	27組

⑤ 子育て支援に関する人材養成やネットワーク作り事業

学生ボランティアの受入れ

学校名	人数	活動数	活動内容
日枝小学校キッズクラブ	9	3・2・4人×1日	ひろば見守り
蒔田中学校	2	2人×1日	ひろば清掃・見守り
六ツ川中学校	6	3人×2日	ひろば清掃・見守り
共進中学校	2	2人×1日	ひろば清掃・見守り
横浜吉田中学校	2	2人×1日	イベント手伝い
鎌倉女子大学	2	2人×1日	イベント手伝い
合計	23	のべ9日	

インターンシップ、見学受け入れ

学校名	人数	活動数	活動内容
明治学院大学	1	1人×3日	ひろば清掃・見守り・会議出席
日本女子大学	1	1人×2日	ひろば見学、アンケート、ヒアリング
合計	2	のべ5日	

外部ネットワークの活動や委員会への参加

「親と子のつどいの広場」 全体連絡会 (横浜市こども青少年局主催)	横浜市内で開設されている54カ所の「親と子のつどいの広場」運営者による連絡会。横浜市との連絡調整、意見交換や研修等。
「親と子のつどいの広場」 ブロック会	「親と子のつどいの広場」連絡会の方面別会合。(Aブロック：鶴見・神奈川・西・中・南)。主に相互見学と情報交換。
「南区子育てもっとネット」 (福祉保健センター・南区地域 子育て支援拠点主催)	南区内の子育て支援関係者のネットワーク。 「南区子育てカレンダー」「まちのほっとスペーススタンプラリー」などに参加。

⑥ 「一時預かり」事業

事業名	一時預かり事業						
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろばの中で預かり専任のスタッフが利用者のお子さんを預かり、主に養育者のリフレッシュや通院などの際に利用できる一時預かりを提供。</li> <li>・一人一日4時間、一度に3人まで受け入れる。</li> <li>・専任スタッフは常駐配置し、いつでも利用説明、登録ができる体制をとっている。</li> <li>・ひろば内や区内施設にリーフレットを設置。</li> <li>・両親学級でのリーフレット配布や赤ちゃん学級やおでかけ広場に出向き、PRした。</li> <li>・食物アレルギーのあるお子さんの預かりが増えてきたため、お子さんの対応を詳しく確認し、ひろばスタッフとの連携も怠らないようにしている。</li> <li>・7月に登録者アンケートを実施し、通信9月号で結果を報告した。利用した方の声、登録はしたが利用に踏み出せない方など、様々な声を聞くことができた。</li> <li>・一時預かりと子サポを併用した預かりが必要な場合もあり、子サポと連携して対応することができた。</li> <li>・引っ越ししてきた方の登録も多く、利用につながっていた。</li> <li>・初めての預かりの方や、前回の預かりから間隔があいている方も、当日までにひろばを利用してくれる方が増えてきた。</li> </ul>						
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	登録総数	79人	83人	81人	86人	72人	67人
	新規登録数	9人	4人	9人	4人	4人	6人
	利用数	15人	17人	19人	15人	10人	17人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録総数	77人	78人	77人	78人	76人	76人	76人※
新規登録数	14人	6人	2人	4人	6人	8人	76人
利用数	18人	13人	16人	10人	16人	16人	182人
※3月末の登録者の総数							

# 2016(平成28)年度 親と子のつどいの広場事業

## さくらザウルス六ツ川ひろば 事業報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

### 事業の成果

利用者とともにつくる居場所という基本に基づき、スタッフや利用者の創意工夫を生かしたプログラムや季節行事の企画・運営が活発に展開された。とくに「こども向け歯科相談」と「離乳食講座」についてはスタッフの家族の協力で、ひろばらしさを発揮したあたたかい講座となった。

内部研修や会議では、実践的な取り組みの中からスタッフ間の意識共有を図るように進めてきた。その結果、新しく加わったスタッフとも意見交換しやすい雰囲気ができ、新たな目線での気づきがうまれ皆で共有する事ができた。

ひろばの独立も、ようやく軌道にのってきた。ただ、広報誌がひとつという事で、工夫が必要な面もあるが、両ひろばをつなぐ手描きのぬくもりあふれる自慢の通信は、これからもスタッフ全員の手で大切に守り、つくっていききたい。

平成26年11月からスタートした一時預かり。平成28年の預かりの総利用時間は前年度と比べ、1.9倍となった。この背景にはスタッフの地道なPR活動が大きいと思われる。これにより預かり件数が着実に増え、利用者がひろばで実際に預かる様子を見る機会が増えたことで、また次の「登録・利用」につながるという、うれしい連鎖になった。

### ① 親子の交流・集いの場の提供事業

事業名	親と子のつどいの広場「六ツ川ひろば」事業							
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日から金曜日の10時から16時(但し、祝日・特別休館日を除く)開館。</li> <li>・施設は、横浜市南区六ツ川1-287-7 ザ・プランズヒル南横浜一番館101を借り上げて整備。</li> <li>・乳幼児とその親(養育者)が集い交流し、自由に過ごせる場の提供。</li> <li>・2人以上のスタッフが常駐し、日常的な子育て相談や遊びの見守りを行った。</li> </ul>							
	月	4	5	6	7	8	9	
	開所日数	18	17	20	18	17	18	
	利用人数	531	497	526	525	315	470	
	平均人数	29.5	29.2	26.3	29.1	18.5	26.1	
	利用組数	236	234	243	237	142	227	
	平均組数	13.1	13.7	12.1	13.1	8.3	12.6	
	月	10	11	12	1	2	3	合計
	開所日数	18	19	15	16	18	20	214
	利用人数	477	574	377	473	486	594	5,845
	平均人数	26.5	30.2	25.1	29.5	27.0	29.7	27.3
	利用組数	226	275	178	223	229	273	2,723
	平均組数	12.5	14.4	11.8	13.9	12.7	13.6	12.7

・ひろば内でプログラムを実施 《プログラム実績》							
プログラム名		回数	参加数	プログラム名		回数	参加数
ベビーピクス	学習	12	59組	保育・教育コンシェルジュ相談	相談	4	19組
にこにこサロン+ピラティス	相談	12	58組	幼稚園選び座談会	学習	1	12組
おはなし会	体験	10	94組	こいのぼり	季節	1	
おもちゃ病院	援助	11	43件	七夕	季節	1	
お誕生会	交流	12	136組	ハロウィン写真館	季節	1	
キッズタイム	体験	12	89組	クリスマスイベント	季節	1	38組
教育資金ミニセミナー	学習	2	14組	豆まき	季節	1	25組
赤ちゃんタイム	交流	26	193組	ひなまつり写真館	季節	1	
歯科相談	相談	6	24組	感謝デー	交流	1	
歯科相談スペシャル	相談	1	20組	子育てパートナー相談日	相談	3	15組
保育士相談日	相談	2	18組				

## ② 子育てに関する相談・援助事業

「保育士そだん日」「にこにこサロン+ピラティス」「保育・教育コンシェルジュ相談」「子育てパートナー相談」を親と子のつどいの広場事業(①)の中のプログラムとして実施。

## ③ 子育て関連情報の提供事業

子育て関連情報のチラシ・パンフレット・記事切り抜きファイルや書籍・ブックレットを親と子のつどいのひろば事業(①)のひろば内の情報コーナーに設置。

## ④ 子育てに関する学習機会の提供事業

事業名	親力アップ事業		
内 容	外部協力者を講師に迎えた講座のほか、ひろば利用者、またはひろば利用者からスタッフになった“子育て現役の力”を十分発揮できる講座の企画・運営を行った。		
	日にち	タイトル	参加数
	4月4日	春休み歯科相談スペシャル こども向け講座 「じぶんでみがけるって かわいい！」	20組
	5月24日	教育資金ミニセミナー	6組
	11月25日		8組
8月24日	保育士相談① 排泄のしくみ、始めるタイミング～トイレトレーニング～	6組	

9月5日	アロマ講座 ママも気軽にアロマ生活	8組
9月23日	避難訓練&防災講座 安心作りへ第一歩～ママ・パパになった私の防災対策～	15組
10月19日	離乳食講座 スグ役立つ離乳食のきほんの“き” ～保育園メニューから学ぼう！～	11組
11月23日	プレパパ・ママと先輩ママ・パパの交流会 安心して“赤ちゃん”を迎えよう！	1組
12月13日	ひろばでクリスマス あったかいね	38組
2月22日	保育士相談② もうすぐ保育園、親子で迎える新生活	12組

### ⑤ 子育て支援に関する人材養成やネットワーク作り事業

#### 学生ボランティアの受入れ

学校名	人数	活動数	活動内容
永田中学校	2	2人×1日	ひろば清掃・見守り
六ツ川中学校	3	3人×2日	ひろば清掃・見守り
合計	5	のべ3日	

#### インターンシップ、見学受け入れ

学校名	人数	活動数	活動内容
明治学院大学	1	1人×3日	ひろばの清掃・見守り・会議出席
日本女子大学	1	1人×2日	ひろば見学・アンケート・ヒアリング
合計	2	のべ5日	

#### 外部ネットワークの活動や委員会への参加

「親と子のつどいの広場」 全体連絡会 (横浜市こども青年局主催)	横浜市内で開設されている 54カ所の「親と子のつどいの広場」運営者による連絡会。横浜市との連絡調整、意見交換や研修等。
「親と子のつどいの広場」 ブロック会	「親と子のつどいの広場」連絡会の方面別会合。(Aブロック：鶴見・神奈川・西・中・南)。主に相互見学と情報交換。
「南区子育てもっとネット」 (福祉保健センター・南区地域 子育て支援拠点主催)	南区内の子育て支援関係者のネットワーク。 「南区子育てカレンダー」「まちのほっとスペーススタンプラリー」などに参加。ネットワーク会議に参加。

⑥「一時預かり事業」

事業名	一時預かり事業						
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろばの中で預かり専任スタッフが利用者のお子さんを預かり、主に養育者のリフレッシュや通院などの際に利用できる一時預かりを提供。</li> <li>・一人一日4時間、一度に3人まで受け入れる。</li> <li>・専任スタッフは常駐配置し、いつでも利用説明、登録ができる体制をとっている。</li> <li>・ひろば内や区内施設にリーフレットを設置。</li> <li>・両親学級でのリーフレット配布や赤ちゃん学級やおでかけひろばに出向き、PRした。</li> <li>・担当スタッフが6人になり、利用者の希望に十分にこたえられるようになった反面、情報を共有する事が難しく感じる事があったので、連絡ノートを作ったり月1回の会議を丁寧に行って共有につとめた。</li> <li>・ほぼ毎日預かりの予約があり、ひろば利用者が預かりの様子を目にする事が「登録・利用」につながった。</li> </ul>						
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	登録総数	48人	51人	52人	52人	52人	56人
	新規登録数	2人	5人	9人	5人	2人	5人
	利用数	7人	15人	21人	18人	7人	19人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録総数	55人	53人	57人	57人	58人	64人	64人※
新規登録数	2人	6人	6人	5人	8人	7人	62人
利用数	24人	20人	18人	21人	20人	32人	222人
※3月末登録者数							

## 2016（平成28）年度 南区地域子育て支援拠点事業 事業報告書

2016（平成28）年4月1日～2017（平成29）年3月31日

### （1）全体振り返り

28年度は5年ごとに運営法人選定を行うという意味において、拠点事業の「まとめ」の年であり、また次の5年に向けた準備という要素もあることから、初めて迎えた大きな節目の1年間であった。区と相当な時間と労力をかけて行った5か年の振り返り作業と専門家による講評では、拠点事業の現在の到達点について確認し、また南区の子育て課題の最新の状況について共有することができた。一つ一つ企画・実施・振り返りを丁寧に言いながら事業に取り組んできたことが高評価につながったと実感したし、単年度として振り返っても、全体的にはこれまでの積み重ねの上に安定した成果を示すことが出来たと思う。

交流スペースとおでかけ広場は、合わせると延べ約3万人が利用しており、乳幼児とその養育者の居場所としてすっかり定着している感がある。プログラムもおおむね参加満足度が高く、日常的に利用者の声を聞いて、丁寧に実施方法を修正してきた結果が表れているのではないかと。また、利用者から寄せられる様々な困り事や悩み事に対しては、傾聴を基本としつつ“つなぐ”ことをより意識した対応を行った。

情報機能、横浜子育てサポートシステム支部事務局では、担当常勤スタッフの交代があったが、当事者や周囲の努力により無事に引継ぎ出来ただけでなく、実務内容の見直しの機会にもなって、新しい流れが生まれたと思う。

ネットワーク事業では、もっとネットの全体会議での第3期南区地域福祉保健計画推進の扱い方について、そして、もっとネット地区版の今後について、区と十分な話し合いを持つ事が出来ないままになってしまった。全体会議の方は、参加者の力もあって結果的に良い内容になったが、地区版は全く開催しないまま完全にストップしてしまい不本意な結果になった。

また28年度は、利用者支援事業が導入されて本格始動の年でもあった。主に地域連携に力を入れて取り組んできたが、居場所機能、相談機能、子育てサポートシステムとも徐々に連動する機会が増えてきた。相談機能も含め、区と連携して対応する場面も多くなってきて、相談窓口としての存在感が高まってきたのではないかとと思う。

### （2）拠点運営の概要

【実施施設】南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹

①交流スペース（弘明寺町158 カルムⅠ 2階）

「親子の居場所」「子育て相談室」「地域子育て情報コーナー」

②サポートルーム（通町4-115 アイライン弘明寺 2階）

「支援者研修室」「事務室」「横浜子育てサポートシステム南区支部」

【開館曜日】火曜～土曜（但し、月曜日が祝休日の翌日は休館）

【開館時間】9時～17時（但し、交流スペース利用は9時30分～16時）

【スタッフ数】

平成28年4月1日～平成28年6月30日	常勤	5名	非常勤	15名	合計	20名
平成28年7月1日～平成28年7月11日	常勤	4名	非常勤	15名	合計	19名
平成28年7月12日～平成29年3月31日	常勤	5名	非常勤	15名	合計	20名

【スタッフ配置】(1日の基本配置 3月31日現在)

施設長	1名	常勤	-
居場所スタッフ	4名	うち常勤1名	「おでかけ広場」開催日は1名出張
事務スタッフ	2名	うち常勤1名	時間帯により居場所スタッフをフォロー
横浜子育てサポートシステムコーディネーター	3名	うち常勤1名	「おでかけ広場」開催日は1名出張 時間帯により居場所スタッフをフォロー
横浜子育てパートナー	1名	常勤	-
合計	11名		

(3) 親子の居場所機能

①交流スペース利用実績

月	開館 日数	乳幼児とその保護者		支援関係者他	月	開館 日数	乳幼児とその保護者		支援関係者他
		利用人数	平均利用人数				利用人数	平均利用人数	
4	21	2037	97	260	10	20	2482	124	227
5	18	2059	114	141	11	20	2390	120	198
6	22	2679	122	160	12	19	1929	102	188
7	21	2691	128	209	1	19	2135	112	181
8	21	2361	112	190	2	19	2134	112	189
9	20	2586	129	194	3	22	2608	119	276
					計	242	28091	116	2413

②定例プログラム

プログラム名	実施回数	実績数
おもちゃ病院	45	204件の修理に対応
おたんじょう会	12	のべ611人が参加
赤ちゃんタッチケア	12	89組の親子が参加
保育・教育コンシェルジュ相談	12	59組の親子に対応
地域作業所ぼれぼれ販売	10	—
地域作業所あいの木きょうしん販売	12	—
おもちゃメンテナンスの日	22	(当日自由参加)

③季節行事・単発プログラム

プログラム名	実施日	参加者数
子どもの日を楽しもう！～こいのぼり・かぶと作り～	4月12日～5月14日	(期間中自由参加)
七夕	6月14日～7月9日	(期間中自由参加)
クリスマス会	12月15日	57組
お正月遊びをしてみよう！	1月4日～21日	(期間中自由参加)
みんなで作ろう！ひなまつり	2月14日～3月4日	(期間中自由参加)
しゃべリング トイレトレーニング	5月27日	12組
しゃべリング 双子・三つ子育て	4月16日、7月23日 10月19日、1月14日	12組32人
しゃべリング 1歳児育て	6月15日、11月30日 2月22日	16組
保育・教育コンシェルジュによる預け方説明会	7月21日	16組
再就職応援セミナー	8月5日、1月17日	18組
しゃべリング きょうだい児育て	8月18日、3月8日	9組
リサイクル出前教室	6月16日、1月19日	36組73人
健康美人力アップ講座	11月17日	大人20人
なかよしブラッシング	10月26日、11月16日	15組

④おでかけ広場

会場	年間回数	参加延べ人数	お楽しみプログラム実施日
大岡地区センター 3階レクホール	24	1941	12月2日
永田地区センター 体育館	23	877	7月12日
中村地区センター 体育館	23	1182	11月25日
南センター 体育館	21	800	10月5日
六ツ川スポーツ会館	22	696	6月22日

⑤はぐはぐの樹子ども図書館

取り組み名称	実施数	実績数
お父さんもいっしょのお話会	12回	のべ407人が参加
みんなおいでよお話会	12回	のべ426人が参加
わらべうたで遊ぼう	11回	のべ127人が参加
絵本相談	79日	約471件に対応
絵本貸出	2787件	延べ8601冊貸し出し
しゃべリング絵本大好き	1回	10月22日実施、4人が参加
こども読書週間・読書週間アンケート及び掲示	2回	「ぼくのわたしの好きな絵本」「スタッフお勧めの本」を書いてもらいコメントと共に掲示

- \* 子ども図書館に関する取り組み（上記以外に、蔵書管理、貸出状況把握と返却確認、購入図書の選書と発注、破損の修理、市立図書館の団体貸出手続き等）は専任の絵本アドバイザーに業務委託。

#### ⑥ニーズ把握

- \* 「利用者の声ボックス」に寄せられた意見は3件。提案・意見についてスタッフ定例会で話し合い、その結果の要点を「はぐはぐの樹だより」に掲載した。
- \* 利用者アンケートを実施（1月14日～2月14日）し、交流スペース330件、おでかけ広場124件の回答があった。集計結果を考察した上で「はぐはぐの樹だより4月号」及びホームページに掲載するとともに、事業の年間振り返りや次年度計画立案の参考とした。
- \* 「はぐミーティング」を9月30日（8名参加）・2月24日（8名参加）の2回実施。出された意見を記録して情報コーナーなどに掲示し、それに対する意見収集も行った。その内容は事業の企画立案やスタッフ内部研修等に反映させた。

#### ⑦防災・緊急対応訓練

内容	実施日	参加者数	内容	実施日	参加者数
地震避難	4月26日	47人	火災避難	10月21日	47人
傷病者対応	5月25日	54人	不審者対応	11月17日	53人
火災避難	6月30日	38人	地震避難	12月21日	51人
不審者対応	7月27日	43人	傷病者対応	1月26日	24人
地震避難	8月26日	58人	火災避難	2月28日	中止
傷病者対応	9月27日	38人	地震避難	3月30日	58人

2月28日の実施直前にひろばで嘔吐があり、その処理の為中止とした。

### （4）子育て相談機能

#### ①相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
フロア相談	166	171	189	239	150	176	
個別相談	5	12	18	13	7	9	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
フロア相談	212	139	123	151	163	175	2054件
個別相談	7	18	12	13	9	10	133件

- \* 「ルームDEトーク」24回設定。のべ18人利用。（個別相談の件数を含む）

#### ②プログラム

プログラム名	実施日	参加者数	講師
おしゃべりサロン 8か月～1才4か月の育ち	5月18日、9月15日 1月31日	24組	助産師 渡邊ケイ子

おしゃべりサロン7か月までの育ち	4月27日、7月29日 11月30日	22組	さん
おしゃべりサロン2歳児育て	7月12日、12月2日	13組	-
おしゃべりサロン 発達・療育	4月21日、5月20日 6月18日、8月31日 9月29日、10月28日 11月25日、1月20日 2月18日、3月18日	46組	障がい児・者の将来 を考える会 泉の会 のみなさん

## (5) 子育て情報収集・提供機能

### ①情報コーナー

- \* 区内から送られてきた情報を6エリアごとに整理し、区外や市域の情報についてはカテゴリ別に整理して、見分けやすい表示を付けた。
- \* 南区子ども家庭支援課関連事業のチラシはまとめて別の入れ物に配架した。

### ②ホームページ

- \* 「はぐはぐの樹カレンダー」は、毎月20日頃に翌月分のプログラムを更新した。
- \* ホームページ内に、「南区子育てカレンダー」を設置。南区子育てもっとネット参加団体に入力や更新を依頼した。地域の子育てサロンには入力依頼票を配布し、申し出に応じて入力の代行を行った。
- \* 「はぐはぐの樹のできごと」に日々の居場所の様子や定例プログラムの報告をアップした。

### ③はぐはぐの樹だより

- \* 毎月約2700部を発行。区内の公共施設・駅・地域の子育てサロン・おでかけ広場他、市内の子育て支援関連施設に配布した。
- \* 居場所事業を中心に、ネットワークや横浜子育てサポートシステムの記事、南区子育てサークルに登録しているサークルの活動の様子等を掲載した。

### ④情報発信掲示板

- \* 中央通路に設置している「みんなの掲示板」の「譲ります」「譲ってください」コーナーや“ロコミ”情報の掲出について、赤ちゃんひろばの離乳食レシピ専用の掲示板と合わせて、スタッフから利用を促す声かけを行った。新たに「みんなの掲示板」内に「幼稚園・保育園の情報教えてね！教えるね！」コーナーを設置した。

## (6) 子育て支援ネットワーク機能

### ①南区子育てもっとネット

取り組み名称	実施日	参加数等
南区子育てもっとネット会議	第1回7月20日 第2回8月2日	第1回44名 第2回44名
南なんデー「あそんで！みつけて！でかけよう！ 地域の子育てスポット」展示	10月5日	63名
“まちのほっとスペース”スタンプラリー2015	9月1日～ 10月31日	82ポイント設定 乳幼児と養育者約1600組 景品交換数199個
もっとネット参加団体メーリングリスト運用	通年	25施設・団体

### ②地域子育てサロン関連

取り組み名称	実施日・実績数等
サロン交流会	12月13日 南区役所701にて 8サロンから11名、ケアプラザから6名が参加

### ③地域行事

行事名称	日時・内容等
永田支えあい祭り	4月17日 フリーマーケット 地域の支援情報コーナー
第10回レインボーフェスタ★みなみ	9月24日 「ミニプーマラン」工作と拠点事業PRで出展参加（事前事後の実行委員会に6回出席）
まるごとみなみスタンプラリー	11月16日～2月28日 スタンプシートの配布 クリスマス会参加者にスタンプ押印
おみせサンタ	12月9日・10日 めりえ付スタンプシートの配布、はぐはぐの樹だよりやホームページ・ポスター掲示などによる広報協力、イベント中のトイレ利用の受け入れ
まちゼミ	10月7日「ヘンプ（麻ひも）のプレスレット作り」の講座で参加。当日の地域参加者は5名。

### ④その他

会議等名称	日時・内容等
横浜市要保護児童対策地域協議会南区実務者会議全体会	6月30日、2月23日／出席
エリア別児童虐待防止会議	2月15日／出席
南区居場所作り連絡会	10月28日、2月22日／出席
南区地福連携会議（みなっち茶屋）	1月27日／出席
みなみの福祉保健 懇談会	3月9日／出席

南区施設交流会全体会	5月26日、12月15日／出席
まるごとみなみ施設交流会	5月12日、9月8日、12月8日／出席
南図書館を囲む会	6月24日／出席

## (7) 子育て支援人材育成機能

### ①子育て支援関連講座

講座名	実施日	実績数等
障がい理解ワークショップ「“困り感”を体験してみよう！ ～ともに暮らす地域づくりのために～」	7月25日	支援関係者6名 拠点スタッフ18名参加
「つながる声つなぐ心 電話相談の実践から考える “顔が見えない” 親子への支援」	12月14日	支援関係者20名参加
「さまざまな家族のカタチ ～里親制度って？～」	3月27日	支援関係者6名 拠点スタッフ16名参加

### ②南区子育てサークル

取り組み名称	実施日・実績数
サークル交流会	6月9日 5サークル10名、企画委員3名が参加
サークルリーフレット改訂	2月1日改訂版3000部発行 *改訂にあたって、子育て支援者と6月3日、8月5日、9月2日、12月2日の4回にわたり内容を検討する場を持った。
大型おもちゃ・シアター類の貸出し	14件23点
「南区子育てサークル名簿」作成	12サークルが登録（継続9、新規3） 80冊作成し、7月21日発行。40カ所に配付した。
新規メンバー募集支援	情報コーナーへの掲示 おでかけ広場でのチラシ配布 はぐはぐの樹だよりへサークルメンバー募集記事掲載
サークル運営に関する相談	居場所スタッフ：フロア相談で随時対応 サークル担当：来初または電話で6件

### ③その他

取り組み名称	実施日・実績数等
支援者向けの情報誌「にこで」発行	5月・8月・10月・1月の4回、各約700部を発行。もっとネット参加施設・団体のスタッフ、子育てサポートシステム提供・両方会員などに配付。
クリスマス会	利用者有志7名が、12月15日クリスマス会の企画・準備・当日運営に参加。 担当スタッフとともに10月28日、11月24日、12月6日、12月8日、12月9日、12月13日に打ち合わせ会、練習、リハーサルを行った。

作り物サポーター	拠点事業で必要な物を手作りしてもらうボランティアの枠組みを設定。(但し会場の都合で子ども連れの活動は不可)地域関係者や元利用者ら7名が登録。毎月第1木曜日(4月、8月、1月は休み)に活動した。
おでかけ広場ボランティア・作り物サポーター感謝のメッセージ	3月2日交流スペース、3月15日南センター、3月17日大岡地区センター、3月24日中村地区センターの各おでかけ広場会場で、感謝状と利用者から集めた感謝のメッセージカードを、おでかけ広場ボランティアと作り物サポーターに贈呈した。
中学校職業体験受け入れ等	4月区内の中学校16校に案内文送付。職業体験を、8月20日・24日・26日藤の木中学校2名、11月30日・12月1日六ツ川中学校2名、12月2日共進中学校3名、1月27日永田中学校3名、2月7日南が丘中学校3名、3月14日平楽中学校4名受け入れた。職業講話を11月30日南中学校で行った。職場訪問・インタビューを2月2日永田中学校3名、受け入れた。

## (8) 横浜子育てサポートシステム南区支部事務局

### ①入会説明

	実施回数	利用会員	提供会員	両方会員	実施場所
入会説明会	30	66	11	7	第2土/交流スペース、第3火/さくらザウルス蔭田ひろば、第4木/さくらザウルス六ツ川ひろば
個別説明	84	83	10	3	主に交流スペース、サポートルーム
地域子育てサロン等出張説明	12	34	0	0	4月27日「永田地域ケアプラザ・たんぼぼ」、5月12日「中村地区・へいらくひよこクラブ」、6月6日「みつが丘異世代サロン・もりのなかまたち」、6月28日「おでかけ広場・永田地区センター」、7月1日「堀ノ内地区・のびのび」、9月5日「みつが丘異世代サロン・もりのなかまたち」、10月20日「永田地区・北永田ぼてと(中央)」10月26日「大岡ほっぺ(大岡)」、11月8日「六ツ川地区・カーネーション」2月7日「つどいの広場・えの木」、2月9日「つどいの広場・えの木」2月8日「本大岡さくらんぼ」2月9日「太田東部地区・ぼんだ」、2月10日「おでかけひろば・中村地区センター」

### ②コーディネート

#### 【依頼件数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
依頼件数	7	8	8	7	5	6	9	10	4	12	10	16	102

【事前打合せ同席数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
同席数	9	7	4	7	3	7	7	3	4	9	7	10	77

③会員交流会

- \* 12月5日「レジンで作る手作りペンダント」と歓談を実施。参加者18名。
- \* 7月2日、5日、7日、14日・12月3日、6日、9日、13日「初めての子サボ体験」希望者募集。合計16組（キャンセル5組）の援助活動を交流スペースで実施。会員計33名が参加。

④提供会員研修会

- \* 10月6日「横浜市民防災センター・災害体験ツアー」を実施。参加者11名。（キャンセル1名）

⑤提供会員予定者研修会

- \* 「提供会員予定者研修会」を6月1～3日に実施。延べ42名参加。

⑥広報

- \* 「子育てサポートニュース」を、5月・7月（号外）10月・2月の4回、各500部発行。全会員・横浜市各支部に配付。
- \* 会員募集チラシを作成し、子ども家庭支援課を通じて約2000枚を配布。
- \* 「はぐはぐの樹だより」にサポートシステム関連記事を毎月掲載。
- \* 幼稚園保護者に向けて「会員募集チラシ」を3000部作成。4月に区の配布物とともに園に送付し、全家庭に配付。
- \* 新一年生保護者に向けて「会員募集チラシ」を1500部作成。1～2月の入学説明会で全家庭配布してもらおうよう小学校に送付。
- \* 保育園保護者に向けて「会員募集チラシ」を8000部作成。2月に全家庭配布してもらおうよう保育園に送付。
- \* 南区内のサロンにコーディネーターが訪問し、興味のある方には説明も可能な旨のチラシを16か所各10部～20部（計200部）配付した。
- \* 寿東部地区連合町内会子ども会の会合で提供会員拡大のためのチラシ依頼とシステムの説明。

⑦一時保育ボランティアグループ「ぐるんぱ」

- \* 登録会員28名。定例会（約月に一回）で、保育割り振り・注意事項・振り返り・情報、意見交換を行った。
- \* 年間活動回数（保育依頼件数）26件。
- \* 乳幼児健診の見守り保育、年間70回、延べ140人が活動。

(9) 利用者支援事業 子育てパートナー

①相談件数

	新規相談 件数	継続相談 件数	相談方法		
			面接	電話	出張
4月	7	1	5	3	0
5月	14	1	3	1	11
6月	5	0	1	2	2
7月	13	3	9	2	6
8月	4	0	0	1	3
9月	11	1	4	0	8
10月	17	1	0	1	17
11月	9	0	2	1	6
12月	4	1	0	1	4
1月	9	11	2	7	11
2月	10	2	4	8	0
3月	16	6	11	7	4
合計	119	27	41	34	71
	146		146		

②出張相談

	実施会場	実施日
親と子の つどいの広場	さくらザウルス六ツ川ひろば	9月21日・12月21日
	さくらザウルス蒔田ひろば	10月21日・1月18日
	つどいの広場えの木	11月18日・2月21日
はぐはぐの樹 おでかけ広場	永田地区センター	4月12日・7月26日
	南センター	5月18日・10月19日・3月15日
	六ツ川スポーツ会館	6月8日・12月14日
	大岡地区センター	8月19日・2月17日
	中村地区センター	9月23日・1月27日

③広報活動及び地域連携

\* 認可保育園、認可外保育園、幼稚園へチラシ配付。(56施設 5,400部) 乳児保護協会訪問とPR。

【地域子育てサロン訪問】

地域子育てサロン会場	訪問日	地域子育てサロン会場	訪問日
ぼてと中央	5月19日	ほっと mom	10月18日

すくすくひよっ子	5月20日	カーネーション	11月8日
サン・サンディ	6月14日	つくしんぼ	11月10日
ぼてと上第六	6月24日	豆の木	12月7日
ぱんだ	7月14日	へいらくひよこクラブ	12月8日
ほっぺ大岡	7月27日	のびのび	2月3日
まんま	10月2日	もりのなかまたち	2月20日
さくらんぼ	10月14日	ちびっこルームかのえ	3月1日
あかいくつ	10月4日	ぬくもり別所コミハ	3月4日
ほっぺ中里	10月13日	ふれんど	3月28日

#### ④会議出席及び関係機関との連携

活動内容	実施日
南区相談連絡会	6月24日・12月12日
移動情報センター推進会議	7月22日・10月27日・1月31日
市民活動センター・多文化共生ラウンジ 利用団体のつどい	7月12日
横浜市要保護児童対策地域連絡会 南区実務者会議	2月23日
エリア別虐待防止連絡会議	2月15日・2月24日・3月6日・3月13日 3月14日・3月21日・3月22日

#### ⑤施設見学・ケース研究等

見学先・研修名	実施日
コミュニティーサロン「おさん」内覧会	4月26日
中部療育センター見学研修	6月9日
横浜市子育てパートナーにおける取組の共有と意見交換	12月16日・12月27日

### (10) 子育て力！ホップ・ステップ・ジャンプ事業他

#### 1) 子育て応援イベント企画運営

- ① 実施日時 10月4日(日)
- ② 実施会場 南スポーツセンター 第1体育室
- ③ 実施内容 「第24回いきいきふれあい南なんデー」の会場内に「南のあったか子育てワールド」設置し、南区内の子育て関連施設・団体によるブース出展の調整や「親子ふれあい運動会」「あそんで！みつけて！でかけよう！地域の子育てスポット」を行った。
- ④ 実 績 「親子ふれあいミニ運動会」  
参加者数 0,1才児 28名、2才児以上 72名、大人 98名 合計 198名

「あそんで！みつけて！でかけよう！地域の子育てスポット」

参加者数 136名

## 2) 「南区子育て応援マップ おひさまだいすき」の改訂、印刷及び配布

- 冊子 A5×28 ページ中綴じ製本、フルカラー印刷で 3,000 部発注、6月 23 日納品。
- 南区を 6 つ分けたエリアごとに 2 ページの地図面と 1~2 ページの子育て支援情報面を設け、すべてのエリアで地図面の次ページに情報面が来るように全体のページ構成を見直した。
- 全エリアに共通の情報として、「様々な子育て支援紹介」「救急の医療相談・病院」「相談」「保育」「情報」「防災」各 1 ページを掲載したほか、新たに「はぐはぐの樹ってこんなところ」「南区の作業所の紹介 ほのぼのグッズのお店」のコーナーをそれぞれ約半ページ設けた。また、ショップ型地域作業所 7 か所を地図面に新たに掲載した。
- 地図面には、拠点利用者有志によるマップリポーターが取材・執筆した記事を掲載。おすすめの公園情報を最新のものに更新した。
- 掲載内容については、南土木事務所をはじめとする公園等の管理を担当する各部署、各公共施設、地域関係者、事業所等マップに掲載したすべての関係機関に照会文書を送付して確認作業を行った。
- 主に、南区もっとネット参加施設・団体の支援場所等に送付し、乳幼児親子に直接手渡しで配付していただくよう依頼した。

## 3) 父親育児支援講座開催（こども青少年局企画調整課事業）

- ① 実施日時 11月 5 日（土）
- ② 実施会場 大岡地域ケアプラザ 多目的ホール
- ③ 実施内容 「ママもうれしいパパ育児のコツ」のタイトルで講義と参加者トークタイム
- ④ 実績 父親 15 名、母親 8 名が参加

## (11) 会議およびスタッフ研修体制

### ① 定例会議・ミーティング

会議名	基本開催日時	内容
拠点スタッフ全体会議	第 4 月曜日 9:00~15:00	拠点スタッフ全員で事業内容検討・実施打合せ・振り返りや情報共有、研修等。
担当別会議	第 4 月曜日 15:00~17:00	事務・居場所・子育てサポートシステムの担当ごとに、詳細な事業内容検討・実施打合せ・振り返り等。
区・拠点定例会議	第 2 金曜日 午後	こども家庭支援課と常勤スタッフで事業報告と内容検討、情報交換、「相談連絡票」受け渡し等。
常勤スタッフ会議	第 2 金曜日 午後	常勤スタッフで実務詳細の振り返り合わせやスタッフマネジメントについての打合せ等。

朝ミーティング	毎日 9:20～9:30	安全チェックリスト確認、当日のスケジュール確認、前日からの引き継ぎ事項、急ぎの情報共有等
振り返りミーティング	毎日 16:30～17:00	当日の振り返り、ヒヤリハットの共有、翌日への引き継ぎ事項、連絡事項等

## ②スタッフ研修

### 【内部研修】

研修名	実施日
個人情報取り扱い従事者研修	4月25日
横浜市の母子保健事業について	6月27日
障がい理解ワークショップ「“困り感”を体験してみよう！」 (支援者向け研修と兼ねて実施)	6月22日
感染症対策実習「ノロウイルスおう吐物処理について」	10月24日
救急対応講習会“心配蘇生法 AED 訓練と子どもの誤飲対応訓練” (利用者向け研修と兼ねて実施)	12月26日
親子の見守りについて	1月23日
居場所内での虐待場面の対応について(母親のケア ～かかわり方を考える～)	2月27日
さまざまな家族のカタチ ～里親制度って?～(支援者向け研修と兼ねて実施)	3月27日

### 【外部参加】

講演・講座・研修名称(主催者)	受講日	参加数
こどもの健康セミナー(神奈川県立こども医療センター)	4月23日	1名
横浜市地域子育て支援従事者のための基礎研修(こども青少年局)	5月25日	1名
支援者の気持ちを通した保護者の理解について(こども青少年局)	6月17日	1名
横浜市地域子育て支援従事者のための基礎研修フォローアップ研修(こども青少年局)	7月5日	1名
横浜子育てパートナーフォローアップ研修 電話相談の基本 ～傾聴～(こども青少年局)	7月26日	1名
自閉症・知的障がい児者とのコミュニケーションについて (南区移動情報センター)	10月13日	1名
子育て支援員研修(利用者支援事業 基本型)	1月10日・17日 23日・30日 2月16日・24日	1名
子育て支援員研修(地域子育て支援拠点事業)	2月3日	1名
子育て支援と人権 ～児童自立支援施設を知って見えてくるもの～ (こども青少年局)	3月7日	1名

\* 参加したスタッフは報告書を作成し、スタッフ会議において全体で共有した。

以上